

初島（人工島）の植物目録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2022-03-23 キーワード: 作成者: 杉野, 辰雄, Sugino, T. メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/00065643

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



杉野辰雄※ 初島（人工島）の植物目録

T. Sugino : A List of Plants in the Hatusima of Fukuoka Prefecture.

群島、離島および孤島などに生育している植物の分布、生態、遷移などについては、古くから多くの人によつて報告されているが、海底の土壤を掻き集めて築く人工島は初めての試みであるだけに、植物に関する報告も未だ見当らない。

筆者は昭和29年以来九州有明海に三井鉱山が石炭採掘の必要から構築した初島(人工島)について、植物の移着、繁殖の推移を詳細に観察している。今回は昭和32年6月の調査時に見出された植物の目録を紹介する。

位置；有明海の東部、福岡県大牟田市黒崎沖2 kmの地点にある径134.5m、面積14100m²の円形の小島である。構築目的；三井鉱山が海底の石炭採掘に主力をあげている関係から、海中に堅坑式通気孔を設ける必要上、昭和24年10月から同26年8月までの1年10箇月の歳月を費して築島したもの。島の構造；海底地盤より11mの高さに石垣を積み上げ、さらに高さ1mのコンクリート胸壁をもつて周囲をめぐらし、用土はすべて海底の土石をかき集めて用いたものである。海底の地質は第3紀層沖積層と思われるが、土壤は弱酸性で有機質に乏しい。人の往来；築島当時は多数の使役人、観覧者が上陸していた。しかし昭和30年以後は築島施設を撤去し人の上陸を禁止したので目下無人島であるが、時折潮干狩りに出かけた住民の無断上陸が見られる。

植 物 目 録

Compositae キク科

1. *Artemisia vulgaris* L. var. *indica* Maxim. ヨモギ 2. *Aster subulatus* Michaux ホウキギク 3. *Erigeron annuus* Linn. ヒメヂヨオン 4. *E. bonariensis* Linn. アレチノギク 5. *E. canadensis* Linn. ヒメムカシヨモギ 6. *E. canadensis* var. *levis* Makino ケナシヒメムカシヨモギ 7. *Gnaphalium multiceps* Wall. ハハコグサ 8. *Hemistepta carthamoides* O. Kuntze キツネアザミ 9. *Sonchus oleraceus* Linn. ノゲシ

Scrophulariaceae ゴマノハグサ科

10. *Veronica arvensis* Linn. タチイヌノフグリ 11. *V. persica* Poir. オウイヌノフグリ

Oleaceae モクセイ科

12. *Ligustrum japonicum* Thunb. ネズミモチ (栽)

Umbelliferae セリ科

13. *Hydrocotyle maritima* Honda ノチドメ 14. *Torilis japonica* A. P. de Candolle ヤブジラミ

Oenotheraceae アカバナ科

※ 福岡県大牟田市立教育研究所

15. *Oenothera laciniata* Hill コマツヨイグサ
Euphorbiaceae トウダイグサ科
16. *Euphorbia supina* Rafin. コニシキソウ
Oxalidaceae カタバミ科
17. *Oxalis corniculata* Linn. カタバミ
Geraniaceae フウロソウ科
18. *Geranium carolinianum* Linn. アメリカフウロ
Leguminosae マメ科
19. *Lotus corniculatus* Linn. var. *japonicus* Regel ミヤコグサ 20. *Medicago hispida* Gaerth ウマゴヤシ 21. *Milletia japonica* A. Gray ナツフジ 22. *Trifolium repens* Linn. シロツメクサ 23. *Vicia sativa* Linn. var. *normalis* Makino ツルナシヤハズエンドウ
Cruciferae アブラナ科
24. *Rorippa atrovirens* (Hornem) Ohwi et Hara イヌガラシ
Caryophyllaceae ナデシコ科
25. *Arenaria serpyllifolia* L. var. *tenuior* Mert. ノミノツズリ 26. *Cerastium caespitosum* Gilib. var. *glandulosum* Wirtgen. ミミナグサ 27. *Sagina japonica* (Sw.) Ohwi ツメクサ 28. *Silene gallica* L. var. *quinquevulnere* Rohrbach マンテマ 29. *Stellaria media* Cyr. ハコベ
Chenopodiaceae アカザ科
30. *Chenopodium album* Linn. シロアカザ 31. *C. ficifolium* Smith コアカザ
Polygonaceae タデ科
32. *Polygonum nodosum* Pers. オウイヌタデ 33. *Rumex japonicus* Houttuyn ギンギン
Gramineae イネ科
34. *Agropyron ciliare* var. *pilosum* (Korsh) Honda タチカモジ 35. *A. tsukushiense* (Honda) Ohwi カモジグサ 36. *Arundinaria pygmaea* var. *glabra* (Makino) Ohwi ネザサ 37. *Briza minor* Linn. ヒメコバソウ 38. *Cynodon dactylon* Pers. ギョウギシバ 39. *Digitaria adscendens* (H. B. K.) Henr. メヒシバ 40. *Eragrostis multicaulis* Steud. ニワホコリ 41. *Phragmites communis* Trin. ヨシ 42. *Polypogon fugax* Steud. ヒエガエリ

参 考 文 献

1. 水島正美; 伊豆青ヶ島植物方言名 北陸の植物 第5巻2号(1956)—2. 岡国夫; 田辺氏採集諏訪之瀬島植物目録 北陸の植物 第4巻3号(1955)—3. 越智一夫; 愛媛県四阪島の1島鼠島の植物について 北陸の植物 第4巻3号(1955)—4. 中島一男; 福岡県植物目録 プリント九州有限会社(1952)—5. 牧野富太郎; 日本植物図鑑 北隆館(1955)—6. 大井次三郎; 日本植物誌 至文堂(1953)